

オフショア・港湾技術展

Offshore & Port Tech

2024 *in Sea Japan*

2024年4月
東京ビッグサイトで初開催

2024年4月10日(水) - 12日(金)

東京ビッグサイト 東1-3ホール

10-12 April 2024 Tokyo Big Sight East Hall 1-3

www.seajapan.ne.jp/ot

主催 Organiser



併催 A part of



お問い合わせ For Inquiry

インフォーママーケットズ ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-3 神田91ビル

TEL: 03-5296-1020 FAX: 03-5296-1018

E-mail: ot@seajapan.ne.jp

Secretariat Office, Informa Markets Japan Co Ltd

Kanda 91 Building, 1-8-3 Kaji-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0044 Japan

TEL: +81-3-5296-1020 FAX: +81-3-5296-1018

E-mail: ot@seajapan.ne.jp

出展募集のご案内

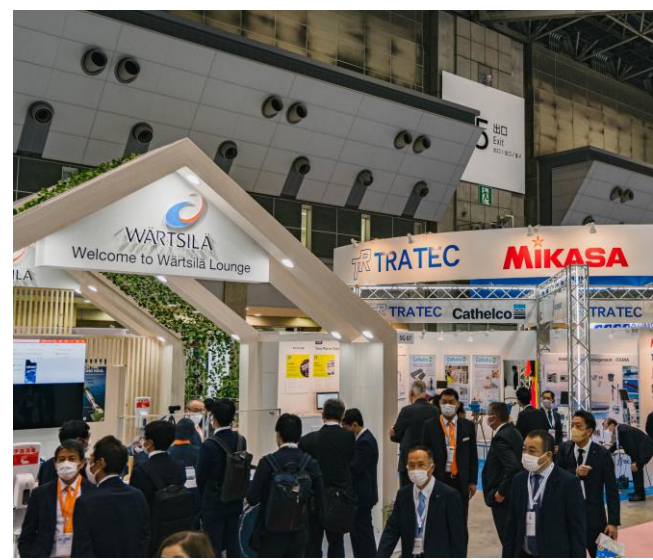
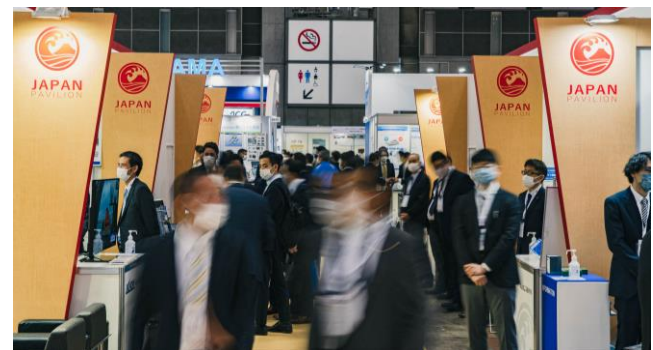
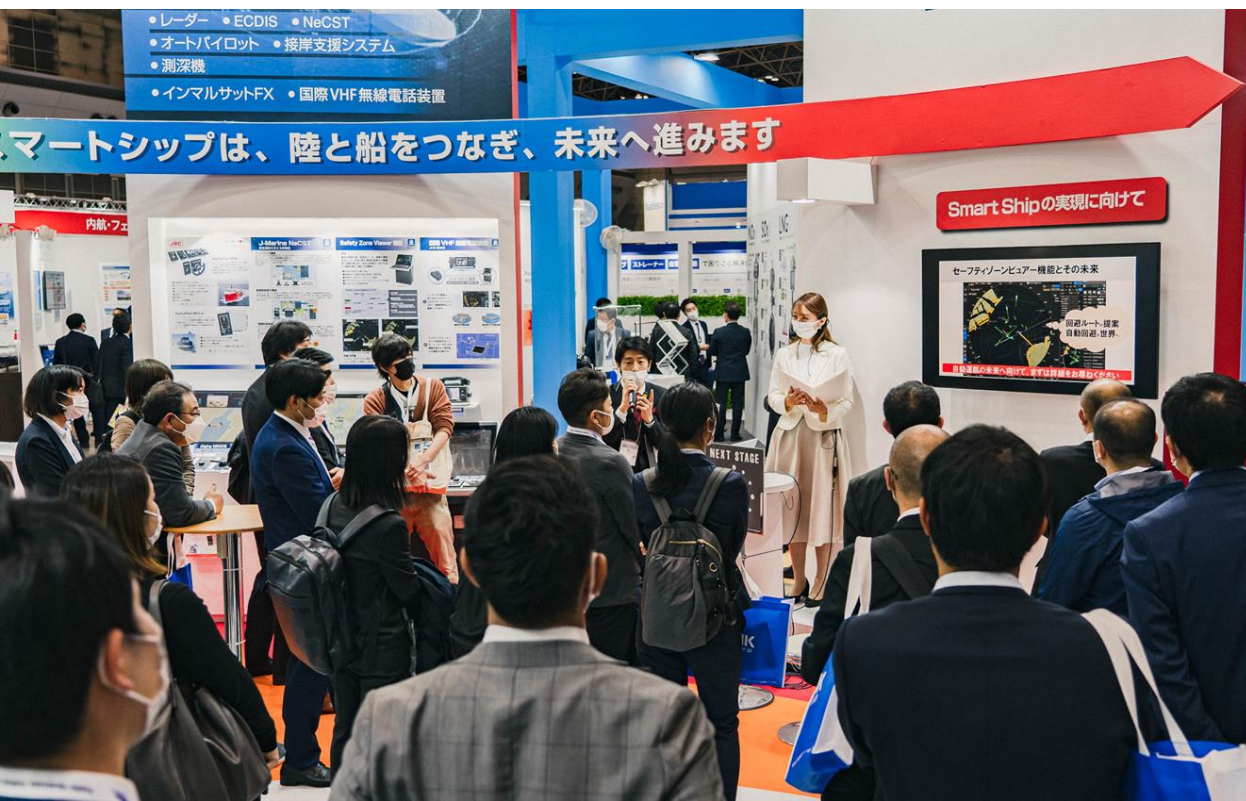
オフショア・港湾技術展 Offshore & Port Tech 2024 in Sea Japan

2024年4月10日(水)-12日(金)
東京ビッグサイト

www.seajapan.ne.jp/ot



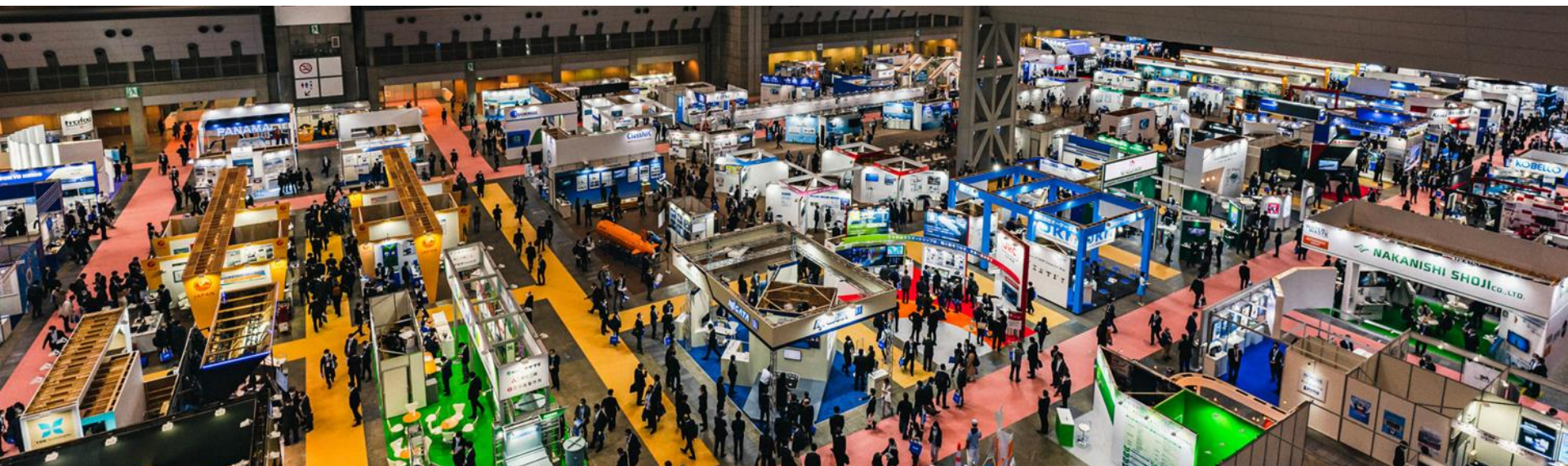
20230701



【2024年4月】 オフショア・港湾技術に関する展示会を初開催！

Offshore & Port Tech 2024 in Sea Japan は、オフショア・港湾技術に関する展示ゾーンおよび併催セミナーやプレゼンテーションで構成。最新の情報とマッチングの場を提供することにより、海洋に関わる国内産業の発展につなげます。

- ✓ 新たな成長市場として期待される浮体式洋上風力発電をはじめとした「海洋再生可能エネルギー」、国内の推進が活発化している「カーボンニュートラルポート」や「AUV、ROV、水中ドローン・ロボット」など新たな海の産業にフォーカスします。
- ✓ 国内最大の海事業界向け展示会「Sea Japan」と併催で実施することにより、相乗効果を生み出し、海事・海洋業会関係者との交流を促進します。



国内の海洋産業のさらなる発展のために

海の産業における新たな技術への期待

①「海洋再生可能エネルギー」

特に浮体式洋上風力発電の産業化、サプライチェーン構築に期待が寄せられている

②「カーボンニュートラルポート」

港湾の脱炭素化に向けて、機能の高度化や新たなエネルギー受け入れ態勢が求められている

③「AUV、ROV、水中ドローン・ロボット」

検査・点検・調査をはじめ様々な用途での活用拡大が期待されている

⇒ **オフショア・港湾関連分野に対する
興味・関心の高まり**

業界・産業の拡大に向けた展開を促進

- 異業種交流、サプライヤー拡大の促進
- 海外に向けた国内技術・事例の発信
- 運用・メンテナンス、人材育成など
地域経済への波及

⇒ **新産業を立ち上げ、育てる環境を作る**

国際的な技術・情報交流の場の提供

- ◎「海」の産業に関する情報の一元化
- ◎海事・海洋業会関係者とオフショア・
港湾関係者との交流促進

『オフショア・港湾技術』に関する

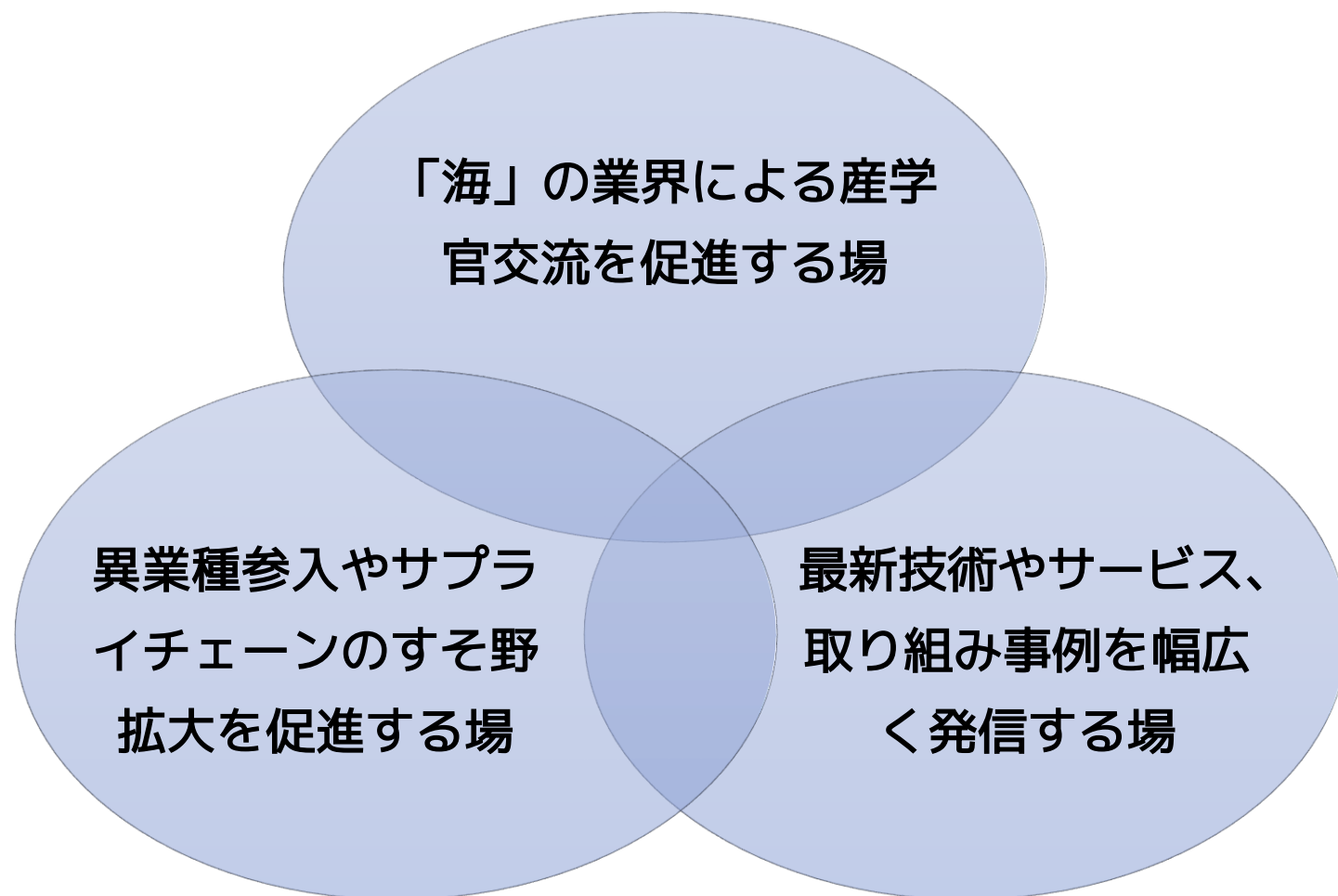
国際展示会を「Sea Japan」内で実施することで国内の海洋産業のさらなる発展につなげます

本企画が目指すこと

国際的な技術・情報交流の場を提供します

「[Offshore & Port Tech](#)」は「[Sea Japan](#)」と共に、

国際的な技術・情報交流の場を提供し、産業の発展に貢献します



オフショア・港湾に関する製品、技術、設備、サービス、情報などの商談・マッチングの場となります！

来場例

- ・ 建設会社
- ・ EPC（プラント・エンジニアリング）
- ・ 発電事業者
- ・ 石油・ガス事業者
- ・ 商社
- ・ 運営・メンテナンス
- ・ 海運・船主・船管理
- ・ 造船・船舶修理
- ・ 港湾管理者・運営者
- ・ 国、自治体
- ・ 教育機関、団体など

出展例

作業船/特殊船,船舶修理/船舶関連技術,浮体式洋上風力関連,海洋再生可能エネルギー発電設備/装置/海洋構造物/部品/システム,石油・ガス開発関連,エネルギー貯蔵/輸送/供給設備,水素・アンモニア燃料関連技術,CO2回収技術/装置,埋立/浚渫,掘削機械/サービス,荷役・輸送機械,センサ/検査/計測/測定機器,自動化/制御システム,離着岸技術/装置,係留/位置決め/アンカー,ポンプ/クレーン/吊り金具,コンプレッサー,ロープ/チェーン,掘削機,ケーブル,溶接,塗装,海底探査技術,通信機器,AUV,ROV,水中ドローン・ロボット,AI/シミュレーション/ソフトウェア,照明,セキュリティ/安全設備,調査,省エネ技術,コンサルティング,人材育成/採用,気象サービス,保険/金融サービス,出版/情報/その他



本企画へ参加(出展)することで実現できること



「海」の専門家や意思決定者とのマッチングやネットワーキングができます

- ・ 対面中心のコミュニケーション機会を持つことで新たな顧客やパートナーとの関係構築・販路拡大につなげることができます



貴社の製品、ブランド、活動を国内外に紹介し、「海」の業界・市場に向けてアピールできます

- ・ 本展に出展することでイベント期間中はもちろん、会期前後においても業界全体へ幅広くPRすることができます



新たな「海」の産業に関する情報をリアルタイムに入手し、成長につながるビジネスチャンスをつかむことができます

- ・ 今後発展が見込まれる新たな産業に関する情報をリアルな場で収集することにより、予期せぬ発見を得たり、いち早く行動を起こすことができますようになります

国内最大の海事展「Sea Japan」と併催！

～国内外から600社20,000名が集結します



〔Sea Japanの主な来場対象〕

- ・ 造船・船舶修理事業
- ・ 船主
- ・ 海運会社
- ・ 船舶管理会社
- ・ 購買・資材調達
- ・ 市場開発
- ・ 商社
- ・ 商品開発に関わる関係者 など



東3ホール

東2ホール

東1ホール

【開催実績】

Sea Japan 2018 ※コロナ前実績：

出展社数580社

（国内359、海外221）

来場者数20,226名 ※3日間

Sea Japan 2022：

出展社数350社

（国内308、海外42）

来場者数18,183名 ※3日間

※2020年は新型コロナウイルス

感染症拡大防止のため開催中止

**SEA
JAPAN**
INTERNATIONAL MARITIME
EXHIBITION AND CONFERENCE

**ジャパンパビリオン
テーマゾーン**

※企画：Sea Japan海事クラスター企画委員会

海外パビリオン

**Offshore &
PortTech**

講演・セミナーなど併催企画も多数実施！ ～「海」の最新情報を発信します

- ・ フォーラム・セミナー
- ・ 出展社プレゼンテーション
- ・ 併催イベント



出展料金について（申込締切：2023年11月30日予定）

自社手配にてブースデザインおよび設営を行う「スペース出展」、または「基礎装飾付き出展」をご選択いただけます。

※最小お申込みサイズは9㎡です。※18㎡以下でのお申し込みは「基礎装飾付き出展」となります。

• スペース出展

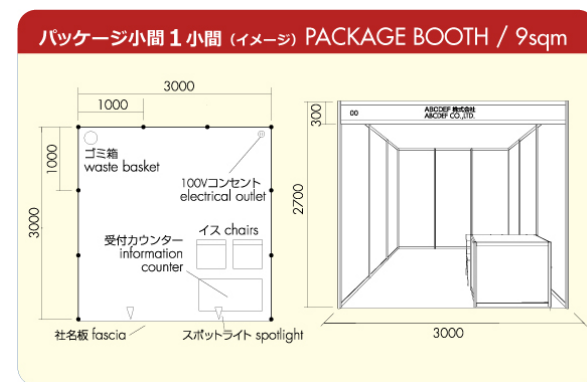
- ✓ Early Bird(2023年7月末日まで)： ¥56,000/㎡
- ✓ 通常料金(2023年8月1日以降)： ¥58,000/㎡

• 基礎装飾付き出展

- ✓ Early Bird(2023年7月末日まで)： ¥74,000/㎡
- ✓ 通常料金(2023年8月1日以降)： ¥76,000/㎡

※出展料金、規定は「Sea Japan」に準じます。

※上記金額には消費税は含まれておりません。



初開催記念キャンペーン実施中！！

詳細は営業担当へご確認ください

出展料金例①

- 装飾付き出展 = 18m² ※3m×6m (2小間相当)、Early Bird申込

¥74,000×18m² = ¥1,332,000 (税込:¥1,465,200)

< 通常タイプ >



< 角小間タイプ >

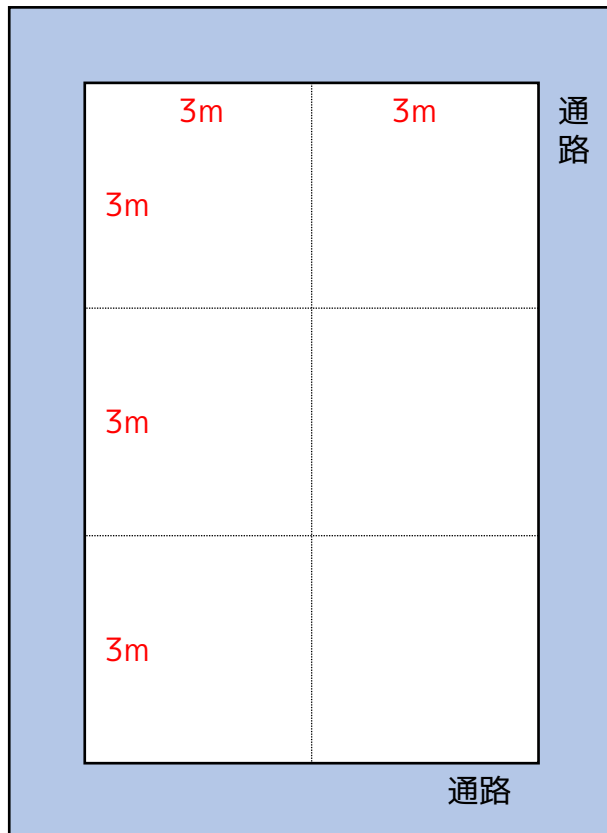


※パッケージ小間はオプションの追加やアップグレードが可能です。
詳細は「出展マニュアル」にてご案内いたします。

出展料金例②

- スペース出展 = 54m^2 ※ $6\text{m} \times 9\text{m}$ (6小間相当)、Early Bird申込

¥56,000 × 54m^2 = ¥3,024,000 (税込: ¥3,326,400)



6m×9mスペースイメージ
※他社のブースが隣接する場合があります。



施工例

開催概要（予定）

オフショア・港湾技術展

Offshore&Port Tech 2024 in Sea Japan

名称	Offshore & Port Tech 2024 in Sea Japan
会期	2024年4月10日(水)-12日(金) 10:00-17:00
会場	東京ビッグサイト 東1-3ホール
主催	インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社
後援	（関連団体を予定）
併催	Sea Japan 2024 (International Maritime Exhibition and Conference)
URL	https://www.seajapan.ne.jp/ot

開催までのスケジュール（予定）

日程	内容
2023年7月末日	Early Bird出展申込締切 ※消印有効
2023年11月30日(水)	出展・出展社プレゼン申込締切
2024年1月下旬	WEB来場事前登録開始
2024年1月下旬	出展マニュアル公開（Webダウンロード） 出展社ID・PW発行
2024年3月上旬	案内状（DM）送付
2024年4月8日(月)~9日(火)	搬入日 ※パッケージ出展社は9日(火)のみ
2024年4月10日(水)~12日(金)	開催日（各日10:00~17:00）
2024年4月12日(金)	搬出日 ※開催時間終了後、即日撤去
2024年6月	開催報告書送付

主催者について

「世界最大の国際トレードショーの主催会社」です (※)AMR International調べ

- インフォーマ マーケッツ(<https://www.informamarkets.com>)は、40以上の国と地域に5,000人を超えるスタッフを配し、500を超える国際展示会やコンファレンスなど専門性の高いライブイベントを主催するとともに、ビジネス業界誌の発行や年間を通じたオンラインプラットフォームの運営をおこなっています。
- 特に海事、海洋、オフショア、港湾、エネルギー業界に対しても幅広いグローバルネットワークを有しており、国際的なビジネスマッチングをサポートしています。

【Informa Marketsのグローバルネットワーク】



Sea Japan 2022開催実績

名 称 Sea Japan 2022

会 期 リアル展示会：2022年4月20日（水）～22日（金）
オンライン展示会：2022年3月28日（月）～4月28日（金）

開催セミナー

- ・無人運航船プロジェクト：4月20日（国際会議棟）
- ・国際会議：4月21日（国際会議棟）
- ・日本海事協会セミナー：4月20日（展示ホール内セミナールーム）
- ・パナマ海事庁セミナー：4月20日（展示ホール内セミナールーム）
- ・海上技術安全研究所セミナー：4月21日（展示ホール内セミナールーム）
- ・海運集会所セミナー：4月20日（展示ホール内セミナールーム）
- ・船舶海洋技術セミナー：4月22日（展示ホール内セミナールーム）
- ・日本海事新聞 SDGs セミナー：4月20日（展示ホール内イベントステージ）
- ・海洋開発セミナー：4月20日（展示ホール内イベントステージ）
- ・Sea Japan 2022 女性討論会：4月21日（展示ホール内イベントステージ）
- ・プライベートセミナー：4月22日（展示ホール内イベントステージ）
- ・人材開発セミナー：4月22日（展示ホール内イベントステージ）
- ・ノルウェー大使館セミナー：4月21日（展示ホール内セミナールーム）
- ・出展社プレゼンテーション：4月20日～22日
（出展社プレゼンテーション会場 A / B）
- ・出展社事前プレゼンテーション：4月4日～8日（オンライン）

会 場 東京ビッグサイト 東5・6ホール

主 催 インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

特別協力 日本財団

後 援 国土交通省、（一社）日本船主協会、日本内航海運組合総連合会、
（一社）日本造船工業会、（一社）日本中小型造船工業会、日本船舶輸出組合、
（一社）日本海運集会所、（一社）日本船用工業会、（一社）日本旅客船協会、
（一社）日本長距離フェリー協会、日本貿易振興機構（ジェトロ）

入場者数

1日目	5,518名	3日間合計 18,183名 (前回実績：20,226名)
2日目	6,365名	
3日目	6,300名	

出展社数 350社（国内：308社、海外：42社）

出展国 日本、中国、アメリカ合衆国、イギリス、イタリア、オランダ、
韓国、キプロス、シンガポール、スイス、スウェーデン、
スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、フィンランド

世界初の無人運航船プロジェクト「MEGURI2040」実証実験の成果報告会

オンライン配信聴講者 661名（18か国・地域）

出展社詳細ページ（3月28日（月）～4月28日（木））

閲覧数 71,486

会期前・後ウェビナー配信結果

セミナー数 11本 **視聴者数** 742名

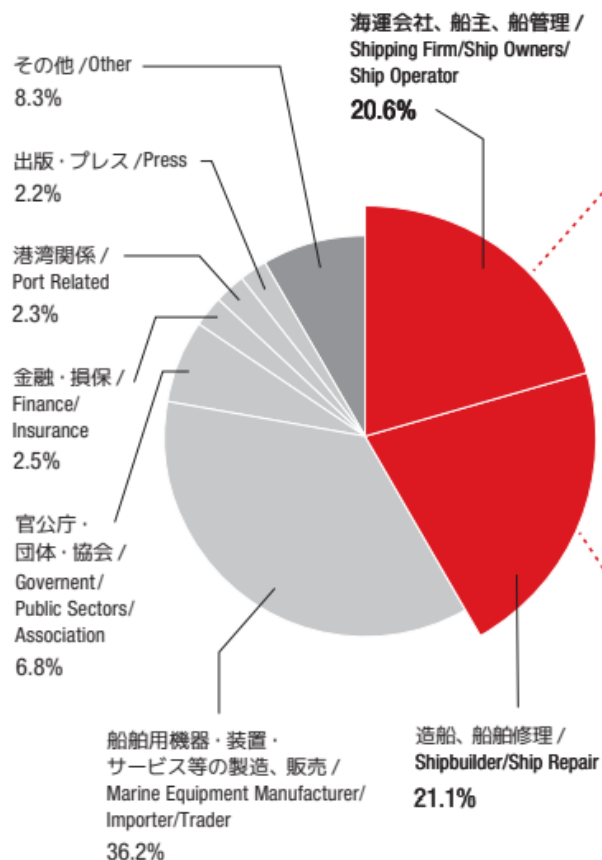
Sea Japan 2022来場者分析

業 種 Primary Business

全体入場者の造船、船舶修理、海運会社、船主、船管理の割合

41.7%

of total attendees follow the business of Shipbuilder, Ship Repair, Shipping Firm, Ship Owners, Ship Operator

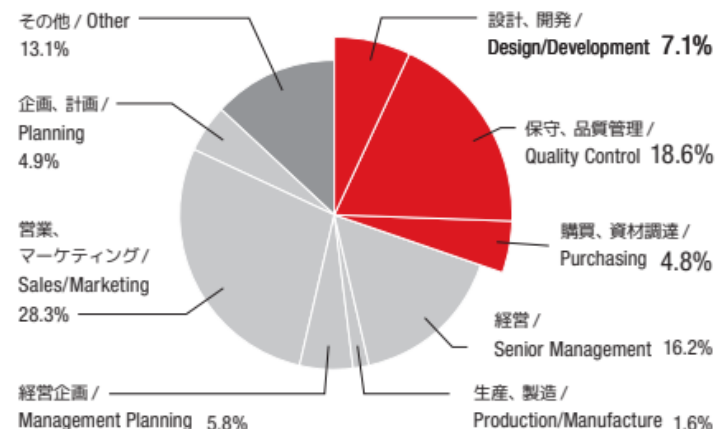


海運会社、船主、船管理の職種比率 / Department is Shipping Firm, Ship Owners, Ship Operator

海運会社、船主、船管理を職種とする入場者の設計、開発、保守、品質管理、購買、資材調達

30.5%

of the attendees in Shipping Firm, Ship Owners, Ship Operator belong to the department of Design, Development, Quality Control, Purchasing

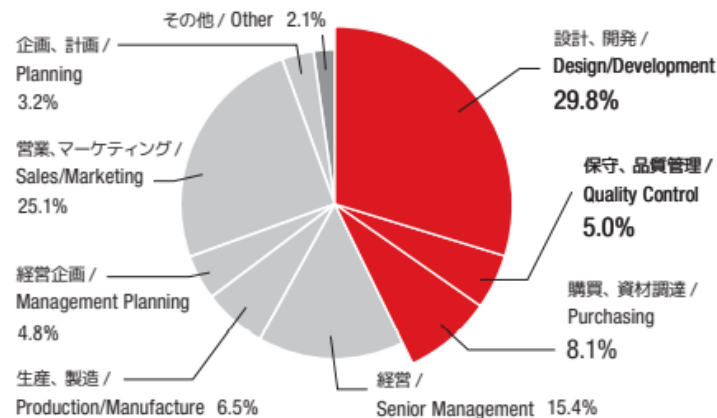


造船、船舶修理の職種比率 / Department is Shipbuilder / Ship Repair

造船、船舶修理を職種とする入場者の設計、開発、保守、品質管理、購買、資材調達

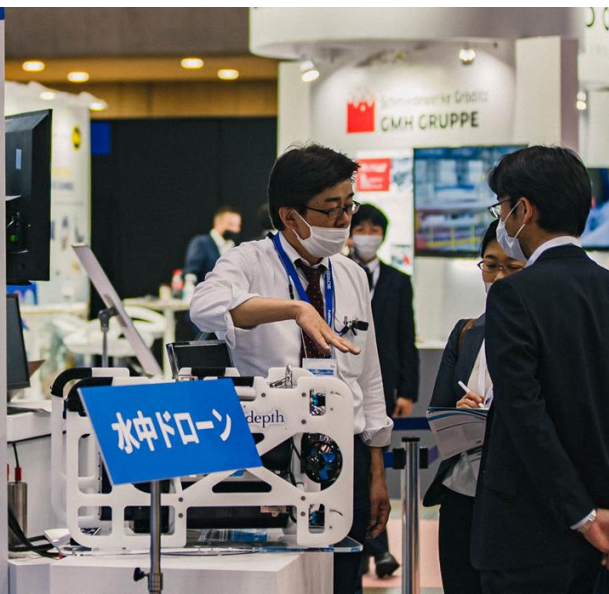
42.9%

of the attendees in Shipbuilder, Ship Repair belong to the department of Design, Development, Quality Control, Purchasing



Sea Japan 2022出展者一覧

ア				
アールエスシーバイオソリューションズ	CathelcoLtd.	(株) スペースワン	西芝電機 (株)	(株) フュージョンテクノロジー
(株) アールジェイ	神奈川機器工業 (株)	(株) 関ヶ原製作所	(株) ニシヤマ	FramoAS
(株) アイ・アール・システム	かもめプロペラ (株)	SaeMahCo.,Ltd.	日油 (株)	ブルーテック (株)
(株) IH原動機	ガリジャパン (同)	セムコ (株)	日機装 (株)	古野電気 (株)
IHSMarkitJapanGK	川崎汽船 (株)	ソードンベアリングス	日本海洋 (株)	(株) プロテック
ISSマシナリーサービスリミテッド	川崎重工業 (株)	双日マシナリー (株)	日本製鉄 (株)	BasicJapan (株)
愛知製鋼(株)	CADMATIC (株)	ソフトバンク (株)	日本船用エレクトロニクス (株)	ベッカーマリンシステムズ株式会社
(株) 相浦機械	極洋電機 (株)	(株) ソルトン	日本ブルカン (株)	HeadwayTechnologyGroup(Qingdao)Co.,Ltd.
(株) iPX	クラネドンクジャパンB.V.	タ	日本エイ・ヴィー・シー (株)	BOLL&KIRCHFilterbauGmbH
(株) 赤阪鐵工所	GREENTECMARINEENGINEERINGCO.,LTD	ターボシステムズユナイテッド (株)	(一財) 日本海事協会	ポールフィルタージャパン (株)
アクアメトロ日本	クリーンレーザージャパン (株)	ダイキンMRエンジニアリング (株)	(株) 日本海事新聞社	防衛省海上幕僚監部
アクゾノーベルコーティング (株)	GrokeTechnologiesLtd.	大晃機械工業 (株)	(一財) 日本気象協会	防衛装備庁
(株) ADEKA	(株) ケイアンドケイ	大同特殊鋼 (株)	日本キスラー (同)	ボッシュ (株)
ANEOS (株)	KDDI (株)	ダイトロン (株)	日本財団	HotstartAsiaPacificLtd.
アリオンジャパン (株)	ケイテックマリンサービス	ダイハツディーゼル (株)	(一財) 日本水路協会	(株) 堀場アドバンスドテクノ
(同) アルファエ機	(株) 高工社	ダイハツディーゼル東日本 (株)	(一財) 日本船舶技術研究協会	(株) 堀場製作所
アルファ・ラバル (株)	光進電気工業 (株)	DEIFA/S	日本船舶通信 (株)	ボルカノ (株)
イーグル工業 (株)	(株) 興電舎	太平洋フェリー (株)	日本船舶表示 (株)	マ
(株) イーチャート	(株) 神戸機材	大洋電機 (株)	日本船舶薬品 (株)	マーリンク (株)
(株) eSラボ	(株) 神戸製鋼所	太陽日酸 (株)	(一財) 日本造船技術センター	MISEC
乾汽船 (株)	光洋電機 (株)	(株) 鹿取製作所	(一社) 日本造船工業会	(株) マップル・オン
INEXATNFAPs	国土交通省	(株) 田邊空気機械製作所	(一社) 日本チタン協会	真鍋造船 (株)
伊吹工業 (株)	(株) 小坂研究所	DanishExport-Marineco/oDanishExportAssociation	(一社) 日本中小型造船工業会	マリタイムレポーター
INGLASCOINTERNATIONALTD.	コスモス商事 (株)	タマヤ計測システム (株)	(一社) 日本船用工業会	マリンネット (株)
INGLASCO-SAFETYONBOARD.B.V	コンシリアム・ニッタンマリーン (株)	TEAMTECAS	(一財) 日本品質保証機構	(株) ミカサ
インフィニウムジャパン (株)	SAACEKGmbH	中国塗料 (株)	日本無線 (株)	三本ブリー (株)
INPEX	(株) サクシオン瓦斯機関製作所	中日輪船商事 (株)	日本郵船 (株)	水野ストレーナー工業 (株)
InmarsatGlobalLtd	(株) サクラ	ツインディスク・ニコ (株)	ネステック (株)	(株) ミズノマリン
インロテックA/S	(株) サナケ	ツネイシクラフト&ファシリティーズ (株)	ノキアソリューションズ&ネットワークス (同)	三井E&S造船 (株)
WETechSolutionsOy	(株) サナース	(株) 帝国機械製作所	NovencoNipponLtd.	(株) 三井E&Sマシナリー
(株) VGMaritimeSolutions	三愛富士 (株)	帝人 (株)	ノルウェー大使館	三菱化工機 (株)
WinterthurGas&DieselLtd.	三信船舶電具 (株)	テクノス三原 (株)	ハ	三菱重工マリンマシナリー (株)
WenconAPs	(株) サンフレム	TECHCROSS	(株) ハーヴェスト	三菱造船 (株)
潮冷熱 (株)	三洋商事 (株)	DESMI	VikingLife-SavingEquipmentA/S	MinimaxInternationalfiresolution
(株) 宇津木計器	SunruiMarineEnvironmentEngineeringCo.,Ltd.	(独法) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	HEICO-LOCK	MibaEngineBearing
(株) ウヅ	(株) SANWA	寺崎電気産業 (株)	BACVALVES,S.A	宮崎カーフェリー (株)
エース技術工業(株)	(株) 三和ドック	トーホーテック (株)	PANASIA	ムザシノ機器 (株)
エーディーワイ (株)	CROceanEngineeringLLC	東京九州フェリー (株)	パナソニック (株)	(株) 村山電機製作所
(株) エイ・アイ・エス	GMH	東京計器 (株)	パナマ海事庁	名豊電機 (株)
エイスインターナショナルトレード (株)	シービーエスアイ (株)	東京計装 (株)	(株) ハマヤシステム	(株) 名門大洋フェリー
EIZO (株)	JRCS (株)	東京大学	HamiltonJetPTE LTD	明陽電機 (株)
ExxonMobil	JFEエンジニアリング (株)	(株) 東京チタニウム	原田産業 (株)	ヤ
エコン (株)	J.P.Sauer&SohnMaschinenbauGmbH	東京日進ジャバ (株)	バルチラジャパン (株)	矢野工業 (株)
(株) エス・イー・イー創研	JX石油開発 (株)	(株) 東京ファクトリー	飯九フェリー (株)	(株) 山一製作所
SGSジャパン (株)	(株) JSATMOBILECommunications (株)	(株) 東洋信号通信社	HankukGlobalSolution	山科精器 (株)
NRGMarine	(株) JSOL	(株) 東陽テクニカ	(株) 阪神交易	(株) ヤマダコーポレーション
NECネクサソリューションズ (株)	JetsVacuumAS	(株) TOWATECHNO	阪神内燃機工業 (株)	(株) ヤマトメタル
(株) エヌワイ	(一財) 次世代環境船舶開発センター	(株) 常盤製作所	飯和興業 (株)	山里産業 (株)
(株) エル・ジー・イー・ジャパン	(株) SIXVOICE	トップウォーター (同)	PPGPMCジャパン (株)	YaraMarineTechnologiesAS
(株) オーケーエム	シバタ工業 (株)	富永物産 (株)	BEMAC (株)	ヤンマーパワーテクノロジー (株)
オーシャントランス (株)	島田燈器工業 (株)	豊田通商 (株)	(株) 日販製作所	UKP&クラブ
(株) オートマイズ・ラボ	シマヅプレジジョンインストルメンツインク日本支店	トライボテックス (株)	日立造船 (株)	郵船商事 (株)
岡田商事 (株)	(株) ジャパンエンジンコーポレーション	トラテック (株)	(株) 日立ニコトランスミッション	(株) 郵船商事マリン
小津産業 (株)	ジャパンマリンユナイテッド (株)	TrafacJapan (株)	管翼エナ可能エネルギー産業推進機構 (北九州市港湾空港局)	ユニトラ海運 (株)
OptimarAS	(株) 商船三井	ナ	PureteQA/S	横河電機 (株)
OptimarJapan (株)	商船三井テクノトレード (株)	(株) 中北製作所	平田機工 (株)	横浜国立大学
カ	商船三井フェリー (株)	ナカシマプロペラ (株)	(株) ヒロ・スキャンテック	(株) 横浜通商
(株) カーボーイ	(株) 湘南工作所	中西商事 (株)	VIVARSHIPSUPPLYB.V	ラ
海事都市今治	(株) 湘洋エンジニアリング	浪速鉄工 (株)	Filtrex	理研計器 (株)
海事都市尾道	(株) 新来島サノヤス造船	(株) 浪速ポンプ製作所	FiltrexJapan	RivertraceLtd
(株) 海事プレス社	(株) シンコー	NapaJapan (株)	(株) フェリーさんふらわあ	(株) ルッドリフティングジャパン
(国研) 海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所	新日本海フェリー (株)	ナフテスコ (株)	(株) フジキン	Rolls-RoyceSolutionsAsiaPteLtd.(formerMTUAsiaPteLtd)
海上保安庁	神陽金属工業 (株)	ナフトール	富士通 (株)	ロクステック・ジャパン (株)
ガイスリンガー (株)	SVANEHJDanmarkA/S	(株) 名村造船所	富士電機 (株)	ロボティクス・センタージャパン
(国研) 海洋研究開発機構	スカパーJSAT (株)	ナロック (株)	富士物流 (株)	フ
(株) カシワテック	Scaniet	NielandB.V.	富士貿易 (株)	(株) YDKテクノロジーズ
		新倉工業 (株)	FUELSAVEGmbH	ワイ・エス・ケイ・システムズ (株)



インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-3
神田91ビル

TEL : 03-5296-1020

FAX : 03-5296-1018

Email: ot@seajapan.ne.jp



オフショア・港湾技術展

**Offshore&
Port Tech**

www.seajapan.ne.jp

